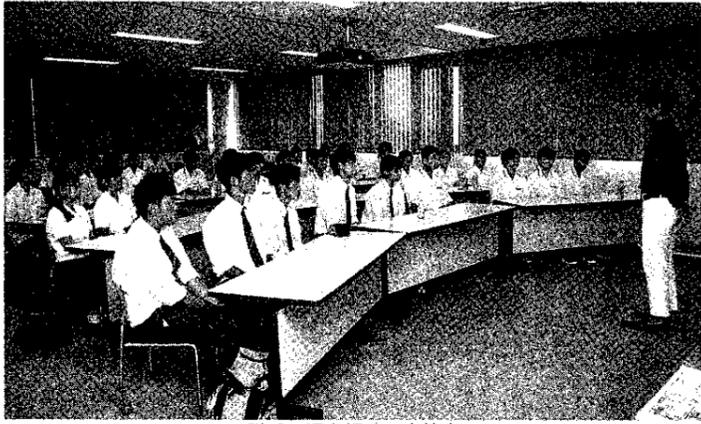


高校生地元産業見学会 企業の取り組みなどに理解深め 130人が8事業所訪問



説明に耳を傾ける高校生

富士宮公共職業安定所、富士宮地区雇用対策協議会主催の2019年度高校生地元産業見学会がこのほど、富士宮市内の8事業所で開かれた。同市内の高校に通う生徒約130人が参加し、地元企業の取り組みや魅力、職場環境、職業生活などについて認識を深めた。

高校生の職業教育の一環として、就業意欲の向上や地元企業への就職促進などを目的に毎年行われている。今回、見学が行われたのはテルモ株式会社

愛鷹工場、シンコー工業株式会社、エールペーパー株式会社、医療法人社団 友会、アサヒ飲料株式会社、富士山工場、社会福祉法人富士厚生会、イオロジステイクス株式会社、東日本支店、支所の8事業所。同日は、高校生たちが4グループに分かれてバスで移動し、それぞれが力を発揮した。

同市北山のシンコー工業株式会社では、同社の河原崎哲哉代表取締役社長が会社概要や職場環境、働き方を説明した。

また、同社の河原崎社長は、同社の魅力や職場の雰囲気などについて理解を深めた。



富士宮YEGがセミナー 企業人材問題の対策学ぶ

富士宮商工会議所青年部「富士宮YEG」(土橋兼会長)による企業問題対策セミナーが8日、富士宮駅前交流センターきららで開かれた。元スターバックスコーヒージャパン組織人材開発マネージャーの目黒勝道さんが、自身の経験に基づき「企業の人材問題対策の秘けつ」について講話し、参加した富士宮YEGメンバーや市内の企業経営者、行政関係者が熱心に耳を傾けた。

「人材育成について解説する目黒さん」

「〇：富士市は情報に対して窓口の同市公開制度の導入に異議を唱えては「はつきり」では早い時期に踏み出した原因は分か

「〇：富士市は情報に対して窓口の同市公開制度の導入に異議を唱えては「はつきり」では早い時期に踏み出した原因は分か

「〇：富士市は情報に対して窓口の同市公開制度の導入に異議を唱えては「はつきり」では早い時期に踏み出した原因は分か

材を確保するには、良い社内環境をつくる。企業人材問題に向き合うための秘策」と題して講話した目黒さんは、スターバックスコーヒージャパンで組織人材開発マネージャーを務めた経験を踏まえ、どのようにすれば自ら行動を起こす人材を育成できるのかを解説した。

同セミナーは、就職ガイダンスなどの採用

富士川楽座 17日に花火まつり 盛大に500発打ち上げ

富士市岩淵の道の駅「富士川楽座」は、17日午後6時から第9回花火まつりを開催する。約500発の花火を打ち上げる予定。

地域住民や来場者にも夏の夜祭を楽しんでもらう。

キッズアート体験 16日、きららで 駅前通り「十六市」の一環

富士宮駅前通り商店街が主催する「十六市」の一環で、16日午前10時から富士宮駅前交流センターきららで「キッズアート体験」が開かれる。

講師は絵が得意なアーティストの佐野ひろゆきさん。子供たちに絵描きや工作を楽しくやらせ、時間を提供しようとする。「十六市」が土曜日、祭日に開かれるタイミングで同体験を開いていく。

今回は「お絵かきうちわづくり」に挑戦。うちわに貼られた絵に色を付けたり、好きな絵を描いたりしてオリジナルのうちわを作ります。

活動の前に、職場環境の問題を解決して、求職者から選ばれる企業となることを目指し、富士宮YEG企業問題対策委員会が企画。また、より意義あるセミナーとするため、11月20日に市役所7階大会議室で「企業問題対策会議」を開催。セミナーの内容を実践した結果を話し合う場を設ける。

活動の前に、職場環境の問題を解決して、求職者から選ばれる企業となることを目指し、富士宮YEG企業問題対策委員会が企画。また、より意義あるセミナーとするため、11月20日に市役所7階大会議室で「企業問題対策会議」を開催。セミナーの内容を実践した結果を話し合う場を設ける。

富士山で大学生が負傷
10日午後3時35分頃、富士山富士宮口新7合目付近で下山中の東京都在住の男子大学生(27)が足を滑らせて転倒、右足首を負傷して救助を要請した。富士宮警察署山岳遭難救助隊員や富士宮市消防本部山岳救助隊員らが大学生を救助し、5合目まで搬送して救急隊に引き継いだ。

住居侵入で男を逮捕
富士警署は10日、住居侵入の現行犯で富士市松岡、職業不詳市川春樹容疑者(26)を逮捕した。

市川容疑者は同日午後8時45分頃、同市松岡の男性(64)宅敷地内に正当な理由なく侵入した疑い。

なくなった人
◇富士宮市 (7日)
深澤たつきさん(94)
大鹿窪1386の1

富士山で大学生が負傷
10日午後3時35分頃、富士山富士宮口新7合目付近で下山中の東京都在住の男子大学生(27)が足を滑らせて転倒、右足首を負傷して救助を要請した。富士宮警察署山岳遭難救助隊員や富士宮市消防本部山岳救助隊員らが大学生を救助し、5合目まで搬送して救急隊に引き継いだ。

身近な暮らしのパートナー 岳南朝日新聞

☎(0544) 28-0200(代)

| | | | | | | |
|-------------|---------------|---------------|----------|----------|----------|----------|
| 富士版 (0545) | 富士川 | 石井新聞店 | ☎81-1333 | 佐野新聞店 | ☎85-2093 | |
| 吉原植草新聞店 | ☎52-0370 | 鈴木新聞店 | ☎52-5503 | 星野新聞堂 | ☎52-0376 | |
| 富士雨森新聞舗 | ☎61-5049 | 田畑新聞店 | ☎61-0011 | 星野新聞堂 | ☎61-0275 | |
| 鷹岡安倍新聞店 | ☎71-3327 | SHC鷹岡新聞販売センター | ☎71-8156 | 望月新聞店 | ☎71-2647 | |
| 富士宮版 (0544) | 鈴木新聞店 | ☎26-3285 | 中野新聞舗 | ☎23-3333 | 勝亦新聞店 | ☎26-1100 |
| | SHC南部新聞販売センター | ☎26-2543 | 中西新聞店 | ☎28-1133 | | |

購読のお申し込みは、お近くの販売店へお申し込みください。お申し込みは、お近くの販売店へお申し込みください。